

- (イ) 台湾東岸ヲ經テ石垣島ヲ一周ノ上南下ス
- (ロ) 台湾西岸ヲ北上東岸ヨリ南下ス
- (ハ) 澎湖島ヲ一周
- (ニ) 汕頭ヨリ蘇州附近迄北上シタル後台湾海峡ヲ南下ス
- 三 攻撃目標ハ水上艦艇ナリ
- 四 尙本人ハ整備兵曹長ニシテ詳細ナル哨戒線及通信關係事項ニ關シテ
ハ不明ト陳述セリ。

12

二五 受信 〇〇五三四六

譯了 Q六三五 電〇二〇九六

參作 本概

緊急

共

符

東通・聯合艦隊司令部・三航空艦隊司令部・横通

小笠原部隊・硫黄島空基地

機密 第〇五〇四四〇番電

發 南島防備部隊指揮官

着信者 横領長官 軍令部次長 參謀次長

受報者 第一航空基地 第二戰隊司令官 第七潜水戰隊司令官

戰機報 第一二四四日 〇番電 作成

六一〇五三、二四五度八一料ニ探知 續イテB1二四 二機來襲高度

約五・二〇〇米ニテ海中投彈

二發射彈數一殘彈數一十二糧七高角砲三四(一一六八)

三戰果被害十

河二三九九 呂一七九四一五一〇〇〇(南警)

高橋(山中)

20. 2. 5-

二五 譯受 始信 一四三二〇 譯了 一七二〇 電〇二三〇三 作 概

至 急



南東方面部隊戰國概報着信艦所

機密第〇五〇七〇五番電

十四根 P

P N 方面部隊戰國概報第一二六號 (二月四日)

PRO 〇七〇四十一六一七迄 F 三 U 二機 〇五三〇計一二機飛來銃

爆撃 〇五〇〇一〇六五五 B 一 二四 一機偵察 〇六三四 A 二九、一

機 一五〇一 B 二四 一機南東進

〇八三七 P B 二 Y 一機 一〇二〇中型機一機 一〇一九 B 一 二四

一機北西進

三 戦果ナシ 被害 農園三〇坪

通二五〇三 呂一 B ラ十一 (八九九五 KG) 四放 高田 (小川)

20. 2. 6

↑
人

作

二 八七 受信
譯 始 〇〇一〇一〇
譯了 〇六〇〇
電 〇三九二七
〇三九二八

共 符

東 通・佐 通・沖根
大海參一部・聯合艦隊口

機密第 〇五〇九三〇番電
二分、一二

發 石垣警備隊司令

宛 沖根司令官 佐鎮參謀長 艦本總務部長

十二月末以來連日敵B二四 三機來襲火炮射程内ニ近接セズ(夜間
ハPBYノ重爆撃アリ)行動傍若無人ナリ速ニ左記實施方御取計ヲ
得度

一 戰團機一隊(輸送中ノモノニテモ可)ヲ時々當島ニ配シ敵飛行機
ヲ擊墜ス

二 大發二〇隻二五耗機銃四〇門ヲ供給裝備航路礁ニ配備シ銃火集中

ニ依リ擊滅ス。(東通註 問合中ニテ遅延)

通三八四六 三八四七 天日ヶ四(B) 佐通 高橋(河出)

戰艦 作艦
力本 〇

20. 2. 9

二五
至急

受信一八三四五
始一八二五

詳一九一九 電〇二四二七

航作機本〇



佐世保航空基地

① 鎮海警・鎮海、將宿各航空基地・九五一空卜
② 海護總口・大海參一部・航本・佐鎮・佐伯航空基地・二二空廠

機密第〇五〇九四五番電

發 佐伯航空隊司令

東海濟州基地進出計畫左ノ通

一 進出日時

(イ) 飛行隊二月十日一〇〇〇佐伯空發

(ロ) 基地員 物件 第一次二月八日 離陸發便 第二次二月一日 同發

三次二月十一日 佐世保發離知長

二 保安濟州基地ハ八日ヨリ進出完了日迄發日ノ〇六〇〇ヨリ一〇〇

〇迄發時ノ氣象通報ヲナス。

通二五三三 島一七少四 (五二〇〇) 佐通 原發 (見)

20. 2. 6^{PM}

二七
緊急

受信 〇〇六〇三
譯始 〇八二〇〇
譯了 一一〇〇〇
電 〇〇三〇三
〇三〇三〇
航作 本概 〇



● 九三一航空隊 (佐伯航空基地) (大村航空基地)

● 九五一空 (小祿航空基地) (石垣航空基地) (海上護衛總部隊各戸)
高警・廈根 > 台北航空基地。台灣第一〇七大隊

● 東九〇一航空隊 (東港航空基地)

機密第 〇五一一一三五 番電 二分ノ二

九〇一空電令作第一四號

九三一航空隊遺隊ノ擔當海面ヲ左記ノ通トス

白沙岬ヲ通スル二七〇度線及花蓮港ヲ通スル九〇度線ヨリ北緯二八度

二〇分間東經一二三度〇分以西線以內トス

九三一航空隊遺隊指揮官ハ擔當海面ノ對潛哨戒掃蕩暨滅ニ任ジ特ニ

船團ノ行動ニ依ル全面夜間對潛哨戒ヲ強化各飛行機

通三四四七

呂 D ケ 四 (四七〇五 KOKC) 高通 佐二通放 太石 (新井) (一)

三、第九三一海軍航空隊新竹派遣隊長ハ當隊淡水及廈門派遣隊並ニ台北
陸軍航空部隊ト連絡ヲ密ニシ情報ノ交換速達ヲ圖ルベシ
四、第九三一海軍航空隊新竹派遣隊ハ當分ノ間本職直率トス。

人

二五 受信一四五三
開始一五三〇

譯了一六五七 電〇二二九九

作本〇



● ロ夕敵情遠望着信艦所

機密第〇五一二二二〇番電

四日發見機B-129 一二機輸送機三二機B-124 二四機其、他
中型爆撃機七機B-24 一五機P-51 一二機小型一二機
視界内艦船特設空母一D一驅潛艇一潜水艦ヲシキモノ一何レモ針路
南西D一針路北東ヲラシキモノ一大宮島附近ニ認ム一八四〇探照燈
南東方大宮島附近第二飛行場附近十一本高原山一本二〇〇〇一三二
三〇テニアン五本ヲ認ム

通二六二九 一八一八八九五五
海田

20. 2. 6

二五 受信一六三四五 警
一四四三 電〇二三一二 作 概
高 警



東 警 第一 警 海上 護 衛 總 部 隊 各 尸 聯 合 艦 隊 尸
高 警 第 一 警 報 考 信 艦 所
支 那 方 面 艦 隊 尸 二 遣 支 艦 隊 尸 佐 領
第 一 航 空 艦 隊 尸 沖 繩 根 尸
機 密 第 〇 五 一 三 一 三 番 電

四日二三〇〇頃ヨリ敵機(通信機)竊報竝ニ電探探知ニ依リ推定六機(逐次臺灣南部周邊ニ侵入二三五〇ヨリ五日〇一二五ノ間山臺南附近三個所ニ燒夷彈投下シ南方ニ退去セリ戰果被害ナシ。

通二五八九 呂二日ケ四(一三七一七五K)高 田村(福田)

20. 2. 6^日

二五 受信一五四五 譯始一五四五 譯了一五二〇 電〇二三一三 航作概本〇

緊急



● 一海上護衛部隊

● 海護總口・聯合艦隊口

● 第一護衛艦隊口

機密第〇五一三二〇番電

一 E F 機密第〇四一六〇五番電作成換

一 E F 電令第五七號

G E H 機密第二五二七一六番電關聯

當隊所屬艦攻隊ハ雷撃可能ナル如ク速ニ兵裝ノ準備ヲ行フト共ニ
三月上旬ヲ目途トシ主任務ノ傍極力教育訓練ヲ實施スベシ。

通二五七三

於一三(一三五二〇K)高通 富田(林部)

20 2.6

二五
 受信一八五〇
 開始二〇一〇
 終了二三二〇
 電電電
 〇〇〇
 二二三
 四四三
 二七六
 六五一

作 概

急



海上護衛總口、佐 鎮
 横須賀、佐伯、九龍、各空、四海上護衛隊、大島防備隊

機密第〇五一三三三〇番電三分ノ一、三三

8部隊綜合戦闘概報其ノ三(三十一日分)

警戒機

聯合航空隊〇五〇〇古仁屋基地ヲ發進セル同隊電探〇六〇一會津高崎
 ノ二七一度五六哩ノ地點ニ於テ浮上中ノ敵潛ヲ前程一軒ニ發見(眞
 白ニ散ナルペンキ)直ニ攻撃(六番)第一彈右舷至近彈第二彈浸漕
 状態ノ前甲板ニ直撃(火線ヲ確認セリ同日〇八〇〇ヨリ一六〇〇迄
 水上偵察機延一一一内磁探六ヲ以テ本敵潛ヲ掃蕩中一〇五〇會津高
 崎ノ二六九度五二哩ニ扇形ニ浮流スル油帶(要部濃油長サ四哩中間

通通通
 二二二
 七七六
 〇〇六
 九四三

呂一Bケ四(B) 佐世保

福田、漆原、羽金 (酒卷)

幅一哩）ヲ發見セリ翌日油帶附近ヲ磁探機ヲ以テ掃蕩中反射波測定
 ヲ得タリ本反射波ハ該地ノ水深約一〇〇〇米ナルニ異リ右敵潛艦沈
 ノ反證トモ考ヘラルルモ油ヲ曳キツツ敵潛ガ斯ク同一地點ニ止マル
 コトナカルベキヲ以テ他ノ潛水艦存在シタルモノナリト認ム
 同テ右敵潛ハ擊沈確實ト認ム

二五 受信二一〇八
譯始二二三九

譯了二三三〇

電〇二四二五
電〇二四四五

作 概

緊急

九〇三航空隊



九〇三空父島派遣隊・九〇三空八丈島派遣隊

海上護衛總口・横鎮・横防戦・父根

機密第〇五一六三五番電 二分ノ一二

電令第一五號

一、第七四號海防艦七日ヨリ十日頃迄鳥島ノ五〇浮圍ノ哨區ニアリテ海防掃蕩ニ從事

二、各派遣隊指揮官ハ現任務ヲ履行スルト共ニ敵情ニ變ジ各指揮官所定ニ依リ右海防艦ト協同敵掃蕩擊滅ニ任ズベシ

三、第七四號海防艦ト打合セニ臨シ左ノ通
ハ海防艦ハ出動ト共ニ九〇三空基地系ニ加入常時連絡ス

通二七四三
通二七四四

昌一〇ラ十八

ハ

通

後井、洲内(三石)

20 2 6

(四) 航空機ノ重要通信ハ各基地ニ中継ス

(五) 航空機ト協同攻撃ノ場合海防艦ハ之ト直接連絡(六七四五)

EO

(六) 味方機別ハ規程ニ依ル外左ニ依ル

(一) 附設別燈十箇

(二) 夜間(ホ) 號常用ホ(シ) 補用ツ(キ) 爆撃機隊夜間飛行ノ

場合ハ燈島基地ヨリ通報ス一八九海防艦ハ位置ヲ通報ス。

至急

二七 受信一〇一一〇二
譯始二〇一一〇二

八 了〇〇〇〇 電〇三三七七 作概〇



三 一 根

三 五 警 備 隊

一聯合基地航空部隊P・南西方面艦隊P・三南道艦隊P

機密第〇五一六三七番電 二分ノ二

(イ)「カタシダネス」見張所ハ所在陸軍航空情報隊ヲ收容目下匪賊
 ト對立交戦状態ニアリ 最近糧食燃料補給セルヲ以テ士氣旺盛
 (ロ)「ラブラブ」及「カブール」見張所電池不足ノ爲通信連絡不能
 トナレリ可動大發(舟艇)皆無數日後「パンカト」又ハ「ヨツ
 ト」ヲ鐵装シ同見張所員收容セント計畫中
 (ハ)「マスバテ」島ニテ遭難セル海軍運送船及陸軍B艇員合計約
 通三七八一 島一〇ラ十八(九一四五)高二放 石川(吉井)

20. 2. 8

九〇〇名其ノ狀況「ブートラン」機密第〇四一〇一〇番電ヲ通

(ト) 菲島部隊電令作第三三八號第四項ニ依リ撤收中ナリシ「タバム

リ」派遣隊一月二十四日無事「レカスピイ」ニ撤收

(ニ) 陸戦用洞窟其ノ他ノ作業順調ニ進捗シツツアリ 陸軍轉進ノ爲

食糧及治療品若干讓渡ヲ受ケ糧食ハ概ネ四ヶ月分保有シ得ルニ

至レリ

尙海軍田地ヲ畑トシ隨地附近ニ茅苗ヲ植付クル等極力現地自

活ノ途ヲ講ジツツアリ 衛生狀況良好士氣旺盛

(一) 電信課註 本電二分ノ一未着

(2)

人

二五 受信二二一九 譯了二二三〇 電〇二三〇二 作 概
緊急 譯始二二一五〇九 九〇二 作 概
ヤツブ航空基地

作

第五基地航空部隊戰闘概報着信艦所
三〇根 P

機密第〇五一七〇〇番電

五日戰闘概報

一〇九〇〇一ニ五グラマンTBF一 八機〇度PI三八 一機 三
〇度大艇一機八〇度ヨリ來襲マツブ島銃爆壁及西海岸銃壁後TBF一
一 PI三八 三〇度大艇七〇度ニ去ル一四一三大艇四機其ノ他視
界内飛翔ダグラス一機

ニ戰果被害ナシ。

通二七五三 呂ニブラ一四 (七八五五 KC) 三 山崎(福田)

20. 2. 6

至 急

二 六 受信開始 〇〇四〇六
〇六三〇

了 〇六五〇

電 〇二五六二

機 概 本

厚 木 空 基 地



第一挺進航空部隊・除外一。横濱空基地
聯合艦隊口、臺灣空・一聯合基地航空部隊口
臺中、國分、笠ノ原各航空基地

機密第〇五一七三〇番電

一 U F B 信電令作第二三號左ニ依リ各隊ハ南九州ニ滯留ノ臺灣ニ向フ
飛行機ノ空輸ヲ實施スベシ (擔任部隊機種機數方法ノ順) 一空艇隊月
光二機 (最近臺灣ヨリ歸投スル搭乗員ニ依ル二空艇隊零戦二二機 (可
及的多數ノ搭乗員ヲ派遣) 警星二二機 (最近臺灣ヨリ歸投スル搭乗員
ニ依ル)。

通二八九六

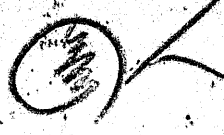
呂一Bケ三

B

横濱

原野 (上野)

20. 2. 6.



二 六 受信一〇五五 電〇二六二三 作概〇

海上護衛總部隊 海護總口



次官 聯合艦隊口・支那方面艦隊口・一二航空艦隊口

機密第〇五一七五〇番電

發 G B B 參謀長

爾今對潛掃蕩擊滅作戰ノ呼稱ハ左標準ニ依リ附與スルコトニ定メラル

(イ) 佐鎮 S一乃至S一九

(ロ) 横鎮 S二一乃至S三九

(ハ) 吳鎮 S四一乃至S四九

(ニ) 舞鎮 S五一乃至S五九

通六八〇 通六八一

通七七八

天二日ケ三

(杉本)

(一)

- (六) 大警 S 六一乃至 S 六九
- (七) 阪警 S 七一乃至 S 七九
- (八) 鎮警 S 八一乃至 S 八九
- (九) 高警 S 九一乃至 S 九九
- (一〇) 一海護 A S 一乃至 A S 一九
- (一一) 八〇一空 A S 二乃至 A S 三九
- (一二) 上根 A S 四一乃至 A S 四九
- (一三) 青根 A S 五一乃至 A S 五九
- (一四) 二運支 A S 六一乃至 A S 六九
- (一五) 海警 A S 七一乃至 A S 七九
- (一六) 一南遣 A S 八一乃至 A S 八九
- (一七) 聯合作戦 S S 一乃至 S S 一九

附記

本呼稱ハ當司令部ニ於テ計畫ヲ指示スルモノノ外各部隊ニ於テ計畫實施スル作戰ニ適用ス。

二五 受信二二四〇五 了二三二〇 〇二四一丁 作機
緊急



機密第〇五一七五七番

戦闘概報 二月五日

- 一、敵機F四U一延三〇機來襲コイグル方面銃爆數回P一三八ミン
- 二、飛翔小型機二八機大型機九機
- 三、戰果被害ナシ。

二七六二 呂二Bラ二四 (七八五五K) (三〇) 内山 (田)

20. 2. 6

人

至急
二五
受信二〇五五〇
譯始二二五五〇
譯了二三〇九
〇二四二〇
諜通

無線艦所
共符

機密第〇五一八二五番

發 高雄警備府參謀長

(高雄通信隊敵信) 情報及資料ヲ左ノ通呼稱セシメラル

高情報 (綜合情報) 高一資料 (艦船關係資料) 高二資料 (航空機關係資料)



通二七七二 呂一Bラ一八 (四五七二、五KG) 高二放 山本 (小澤)

20. 2. 6

40

人

二五
受信二二三〇
發了二二三〇
電〇二三八九
作機〇

緊急

先遣部隊 第一潜水部隊

機密第〇五一九三二番電

呂號第四六號潜水艦長

十一月十五日乃至二十日荒天、地點ツヌ又又五五附近感ヲ見ズ

二十一日以後天候回復、三十日迄リンガエン以用北緯一四度

以北距岸二五哩乃至六五哩間移動哨戒

會敵狀況

敵艦艇四隻見

二三日一〇〇〇 地點ツウヤ一三下

通二七四一 呂一B(四七〇五) 片山(太出)

20. 2. 6^a

二七日一五〇〇 地點ツノノ四五南下

三〇日〇一〇〇 地點ツウナ四一南下

以下船團遠距離瞭知

二三日〇一三〇 地點ツウモ三一南東方南下

二八日一二〇〇 地點モノリ三一北東方南下

二九日〇三〇〇 地點モノリ三七東方北上。

三晝夜間共敵哨戒機低高度ニテ哨戒嚴重。

二六 受信開始 〇〇四五一五五 譯了 〇三〇〇 電 〇〇二四六一 電 〇〇二四八一 作概

至急



七基地航空部隊戰圖概報着信鑑所

硫黃島空基地

機密第〇五二〇四三番電三分ノ六二三

E二AB 戰圖概報第一六一號 (二月五日) 其ノ二

一、天山二機〇六二五發進〇二四〇三六哨戒 (進出距離二〇〇哩測程一

〇〇哩) 實施異狀ナシ哨區視界一〇乃至一五哩

二、零戰陸軍戰圖機各一機第六雲洋丸大美丸ニ對シ上空警戒ノ爲一二二

五發進北硫黃島ノ六〇哩圈内ヲ搜索セルヲ發見セズ

三、(1) 電波探信儀捕捉中ノ敵編隊三群ニ對シ零戰一機陸軍戰圖機二機邀

通通通
二二二
八八八
一〇〇
六〇二

呂一Bヶ四 (B) 橫通

野木 澤 黑田 (庵原)

0. 2. 6

艦 B 一 二四 七機 一五四 一東海岸海中 = B 一 二四約五機 一機視

認 一 五四六南海岸海中 = 投彈 B 一 二四一機 一六三五來襲セルモ

投彈 ヲズ B 一 二四 一三機 一六二七南海岸海中 = 投彈

戰果被害ナシ

發射彈數 一門平均保有彈數 九八高角砲四 (一〇二)

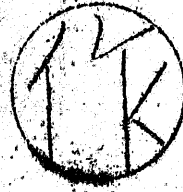
四 明日實動機數零戰二陸軍戰團機二天山二。

人

二六五 受信二〇三〇六
譯始〇〇三〇六

譯了〇一一五 電〇二四六五

作
本機



南東方面部隊戰鬪概報着信艦所

機密第〇五二〇五四番電

R方面部隊戰鬪概報第六七號

一五日〇七〇〇及一〇〇五B十二五計三七夫々 R R A 及 A R 則爆

擊自〇五三〇至一六〇一F四U一 三機乃至四機大艇計一八

機及B二五大型飛行艇各一R R及周邊哨戒偵察

二、戰果ナシ

被害零戦一機小破(修理可能)農耕地「約三千坪」被爆。

通二七八六 呂二B受十八(西九四五IC) 八引(川) 館川(雨谷)

20. 2. 6

人

二六 受信〇八五〇 譯了〇九三七 電〇二五七九 作概〇
開始〇九〇六

作戰緊急

● 三一 根 Y

作

● 南西方面艦隊 P。三南遣艦隊一移動通信隊

〔通報表示〕

南西方面部隊情報着信艦所

機密第〇五二一〇四番電

敵ハハルマヘラヲ迂回シ富士ヶ岡方面ニ向フ 算
「方面警戒スベシ」

〔東通註 特定呼出符號ニテ着信者不明〕

通二九七〇。オ一三 (八八八四 30) 6 2 3 旅 竹成 (三石)

20. 2. 6.

人

二六
至急

受信開始
〇〇二〇一五〇

譯了
〇三〇〇

電
〇二五六三

作概
〇・航本



● ●

横濱、鹿兒島各航空基地・託問航空隊
海護部隊各口卜・吳鎮・佐鎮敵潛情報着信艦所

● 鹿屋航空基地

機密第〇五二一四三番電

發 八〇一 空司令

機密 八〇一 空命令作第一號ニ依ル晝夜間敵潛掃蕩海面ニ北緯三二度線東經三二度線北緯二八度線及東經一二八度線ヲ以テ包ム海域トシ特ニ列島線ノ東西各約五〇哩圈内ニ掃蕩ノ重點ヲ置ク事ニ定ム。

通二八二三 呂一Bケ四(三八〇二、五KC) 鹿空基地 大石(岩崎)

20. 2. 6



二六 受信 〇〇八七五八 譯了 〇九二五 電 〇〇二六五二 參作 本概



二二根戰團概報着信鑑所
東通・昭南在勤武官・二八航戰
北ボルネオ守備隊(陸軍)

其ノ一、二 五―二―二〇

通報 軍需部長 軍務局長

二KB 戰團概報二月五日

本日ノ空襲ニ依ル被害左ノ通

- 一、第一飛行場主滑走路被害ナシ芝生内三〇キロ程度ノ小型瞬發煙彈約
 - 二五〇被彈零戰二機炎上小破三機陸軍燃料車一燒損探照燈一破損
 - 戰死下士官一名兵一輕傷二(三八一空)兵三輕傷(根據地隊)
 - 三、第二飛行場滑走路北東ノ偽飛行機附近三〇キロ小型爆彈多數投下滑
- 通 二九三二八 協作二十二(六一二二一、五) 谷島(小澤)

20. 2. 7-

走路被彈二五（今朝修理完成セリ）燃料車一炎上
尙附近海岸及山中ニ多數爆彈投下施設部苦力約三〇重輕傷
三、兩飛行場共使用可能燃料廠被害ナシ。

至急

作

南東方面部隊戦闘概報着信箇所

機密第〇六〇七一四番電

二六

受信一四一〇
計始一四四五

了二七二五

電〇二七六一

作概〇

南東方面部隊戦闘概報第一二七號（二月五日）

一、助カビエ〇七〇三一十六〇八常時四〇二機宛計八機銃撃被害微傷一

名電波探信機空中線切斷、修理復舊セリ。〇四三一〇七〇〇・一

〇三三一〇一一八各B二四 一機偵察一八二四一八三五・二二

〇七一三二二五五各B二五 二機銃 撃並ニ吊光弾焼夷弾投下〇九〇

八B二五・二機南東進一二二〇向一機一六五五B二四 一機北西

進「ヌサロモン」島ニテ二三〇度方向白燈五回點滅スルヲ認ム

三、戦果ナシ。

通三〇九八 号二Bラ十一一七六三〇 四通 榑井（飯田）

20. 2. 7-

186T



至 二六 急 受信 一三二四 譯了 一三二〇 電 〇二六八二 概
譯始 一三一 一

七基地航空部隊戦闘概報着信艦所
硫 黄 島 航 空 基 地

機密第〇六一〇一三番電

E二A B 戦闘概報第一六二號 (二月六日) 其ノ一

一、五日一八一七ヨリ六日〇一→七迄敵大型單機延十機來襲六機ハ第

三飛行場ヲ中心トスル概ネ一五〇〇米圏内ニ他ハ周邊海中ニ投彈

二、被害

(イ) 人員戰死五重傷十一輕傷七

(ロ) 兵器一探照燈一基破損 (修理可能) 二、十二樞高角砲中破一小

破二同彈藥誘爆四發變形十發

通三〇六三 呂一Bケ四 (B) 横通 川崎 (松山)

20. 2. 7.



二六
作

一五三六
丁一五五一
〇二七二三

〇

● 津原下・大島新編版

● 津水良部勢見源所

一五三六
佐藤源朝経源所

〇六一二一五番號

一五〇・二二五號、二二〇號六〇番ニ於テ陸方機銃給照受附下申
内ニ製機部ノ査査攻撃ヲ受ケ矣上申。

三五二二〇號一三(本人三〇番)内ニ於

津原下(小)

20. 2. 7-



二六

受信一七三〇
開始一七三〇
一八五五
〇二八〇二

航作
本・本



口夕敵情遠望諸信機所

機一第〇六一三〇二番

五日上陸用舟艇四
北東ニ進ミ〇九〇〇驅落艇一隻浮上滑水艇一隻二三五
度水平線〇九三〇大型輸送船三隻驅逐艇一隻四滑艇二隻二一〇度二〇
一七一五輸送船ラシキモノ三驅逐艇ラシキモノ一隻二〇度水平線何ト
針路南西

附近發見機B一二九北行七南行二輸送機二九B二四一五中型爆擊機六
中型飛行艇一其ノ他哨戒機水上機二四六八一三アベンジャール四ニシ
テ前日ニ比シ減少ス。

通三二一四 ト二(八九九一機)四通

渡邊(吉田)

20. 2. 7.

③

ノ

二六

受信始一八四〇五

譯了二〇〇〇

電〇〇二八〇〇六

作機〇

作戰緊急

旅順方面部隊

旅順根

作

海上護衛總口・鎮海警・大青島海面防備部隊・青島根

機密第〇六一四〇五番電二分ノ二三

信電令作第二號

一、六日一三三〇〃三八度四六分五一一二一度二八分ニ於テ機帆船二隻

敵潜水艦ノ雷撃ヲ受ケ一隻沈没

二、航空隊ハ直ニ全力ヲ以テ索敵撃滅スベシ

三、東龍吳鳳一號曳船海月ハ現場ニ急行撃滅スベシ

四、二・三號曳船ハ準備出來次第出港敵潜制壓救助ニ任ズベシ

五、爾餘ノ部隊ハ第一配備トナシ警戒ヲ嚴ニスベシ。

通三一九七三二〇一 佐口(三二〇〇〇)佐組 野本・山本(六三)



二七
受信の二三〇〇
譯了〇五〇〇
電〇二九七五
航作
本概〇

二五根戰艦概報着信處所

機密第〇六一七一五番電

五 K ■ 戰艦概報

一、二月四日（追加）〇一五五一〇二三〇双發二機「サムラキ」灣口
及セラル島附近偵察一五一〇 四發一機「カピアラット」一「サム
ラキ」ノ三五度五澤ニ投彈戰果被害ナシ
三、二月五日（追加）〇九三六八一二五 一機「ブラ」ニ投彈戰果被害
ナシ
三、二月六日「アンボン」附近來襲機ナシ。

通三三八三 品一Bケ四（六一二二）

20. 2. 70

32

110
112

二六 受信二二四九 譯了〇〇五〇 電〇二九〇五 作 概
七六 譯始〇〇〇〇

至 急

父島根據地隊戰術情報着信監所

機密第〇六一七二五番電

發 母島警備隊司令

戰術情報（二月六日）

一、二一〇。一八〇度一〇〇軒及二四〇度一〇〇軒ニ敵編隊機探知一二三
〇向島南端ニB一二四 一二機發見本島四海岸ヲ北ト父島ヲ空襲一二三五
〇。三〇度方向ヨリ本島西海岸及東海岸ニ分レ南下遁走投弾ヒズ

二、戰果被害ナシ

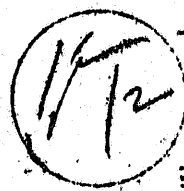
三、發射 彈數（一門殘彈數）通常彈〇（一二四）燒散彈四（三六）。

浦三二九五 呂一Bケ四（五一〇〇K）父浦 福光（源羽）

20. 2. 7-



Handwritten mark resembling '1/2' or similar



至

急



通

南東方面部隊戰艦着信艦所

機密第〇六一八〇〇番電

二六

受信二〇〇四〇二

譯了二二二〇

電〇二八二〇

航作

本概

〇

R X 方面部隊戰艦概報第四二〇號（二月四日五日）

一四日 R X P 〇四四〇及〇七三〇 P 四 U 各二機偵察 R X E 〇八一〇

同二機「コマレ」岬銃撃五日 R X P 〇九三〇同二機偵察何レ

モ戰果被害ナシ

三四日魚雷艇ノ行動ナシ五日午後四隻 〇〇〇ヲ東航

類三二二三 二二五ラ十一（四九四五）八放 佐藤（二二）

20. 2. 7

緊急

二 六 受信二二三三
七 六 開始CCC一五

了CCC五五

電CC二八八九

作概C

共

符

海軍 航空 造船 部隊
合艦隊 戸

機密第C六一八CC番電

三分ノ一三

20

日B綜合情報第一三號

一、第三八機動部隊ハウルシ出撃ノ兆ヲ認メ

二、太平洋方面艦隊指揮官ハ二月一日ガム島ニテ西南太平洋方面輸送指揮官ハ近日レイテニ進出セリ

三、二月三日リンガエン飛行場大型四C小型一二P 138六Cサンファビ

ヤン飛行場大型二五中型一C小型四C

三分ノ二未着以下三分ノ三

(1)臺灣東岸ヨリ石垣島ヲ經テ南下

通三二八七、三三二七

呂一四ヶ三(ハ) (ヒ) (ハ) 吳

村松、淺沼 (瀬巻) (ハ)

(ロ) 臺灣ヲ右廻リニ一周

(ハ) 澎湖島一周

(ニ) 汕頭・福州ヲ經テ臺灣海峡ヲ南下

五、敵ノ一部ハ三日一九〇〇マニラ市ニ侵入激戰中主力ハキヤパス、

マガラン。サンフェルナンド方面南下中ナリ。

「電信課註」

本電三分ノ二未着

」